

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本産ホタテPR(バングラデシュ)

開催日: 令和7年2月27日

場 所: 在バングラデシュ大使公邸

主 催: 大使館

協 力: JETROバングラデシュ事務所、匠ジャパニーズレストラン

在バングラデシュ大使館

【概要】

- 大使公邸にて実施された天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、現地日本食レストランと協力し、日本産ホタテのバター焼きを提供し、参加者に魅力をPR。
- 当地政府、経済関係団体、外交団、メディア関係者など約360人が参加。シェイク・ボシール・ウッディン商業省顧問(主賓、大臣相当)やエファ・タバッスム・ミスインターナショナル・バングラデシュ代表(インスタグラムフォロワー10万人超)も絶賛。
- 「ホタテは日本を代表する海産物であり、当地で新たな商流が生まれることを期待する」旨参加者全体へアナウンス。

【結果・評価】

- 参加者の反応は好意的で、日本産海産物に対する強い関心が示された。
- 事後アンケート(口頭)によると、回答者(約6割はホタテ初試食)のうち92%が5段階評価で4又は5と評価。ほぼ全員が「また食いたい」又は「価格次第で食いたい」と回答(希望価格は500~1,500タカ(約600~1,800円)といった意見があった)。
- JETROダッカ事務所からも情報発信している。

<https://www.jetro.go.jp/biznews/2025/03/fffaf805e1df9c8c.html>



ホタテのバター焼きを楽しむ参加者



会場に設置した「SNS映え」パネルも好評



ホタテの焼き上がりを待つ大行列ができるなど、終始盛況な会場の様子

